

部活動地域移行 関係者アンケート集計結果

R4.11.4

野々市市 持続可能な体制づくり
検討組織委員会

- 【対象】 ①野々市中・布水中 1年生全生徒（回答数：462名 回答率：88.3%）
 ②野々市中・布水中 部活動顧問を務める教員（回答数：62名 回答率：76.5%）
 ③市体協・市スポ少・市音文協 **各団体**代表及び構成員
 （回答団体数：38団体・のべ83名 全団体の回答率：63.3%）
 ④野々市中・布水中 1年生**保護者**（回答数：340名 回答率：65.0%）

- 【実施日】 ①令和4年9月27日～9月30日
 ②令和4年9月22日～9月30日
 ③令和4年10月7日～（※金沢工業大学は今後実施予定）
 ④令和4年9月29日～10月24日

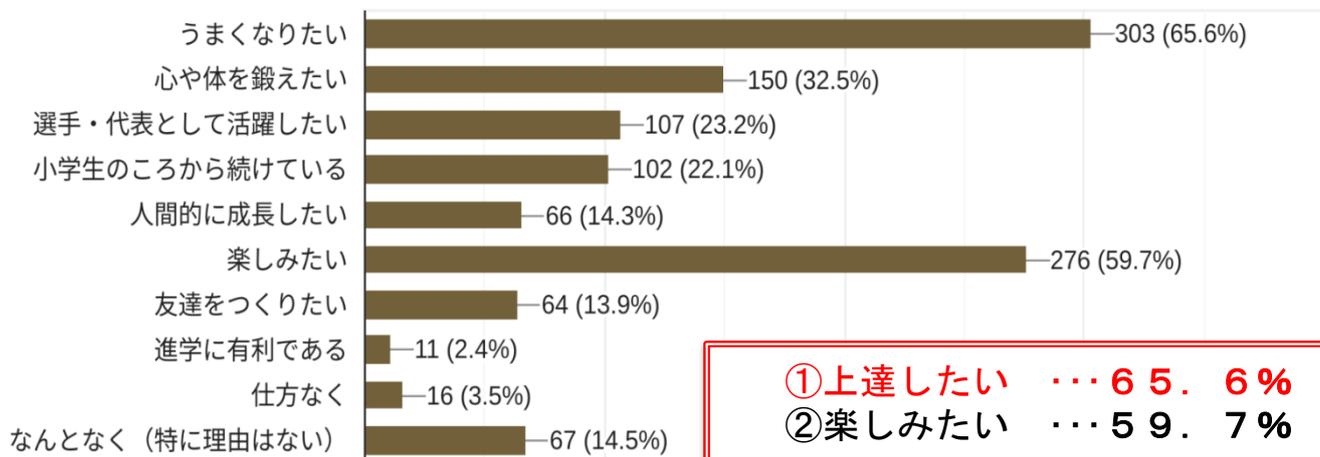
※4段階評価による回答。枠内の数値は「とても～」「よい」等の肯定的回答を合算した値。（%）

項目	質問概要	回答対象			
		①生徒	②教員	③団体・機関	④保護者
意義	熱意	88.7			
	加入目的	※後述1			
	便益	※後述2			
	活動・指導目的		※後述3		※後述3
理念	サステナブル	97.6	91.0	100.0	97.9
	ウェルビーイング	95.0	95.6	100.0	99.4
課題	現状と将来的課題			※後述4	
是非	土日の地域移行	77.3	80.6	76.6	84.4
参加ニーズ	参加意志	76.2			92.8
	兼職兼業		※後述5		
	連携可能部活動			※後述6	
在り方	2中学校合同	75.3	71.6	87.7	85.0
	所属外参加	77.2	87.6	81.3	83.5
費用	会費				平均1,447円
	指導者謝金			平均1,691円	部後援会費の額 現状維持77.9
	保険			72.9	68.2
連絡・連携	ICT活用			97.6	94.7
	施設利用			87.7	92.6
大会	全中エントリー	78.0		80.3	88.3
	教員引率軽減		95.5	81.5	80.9

【詳細について】

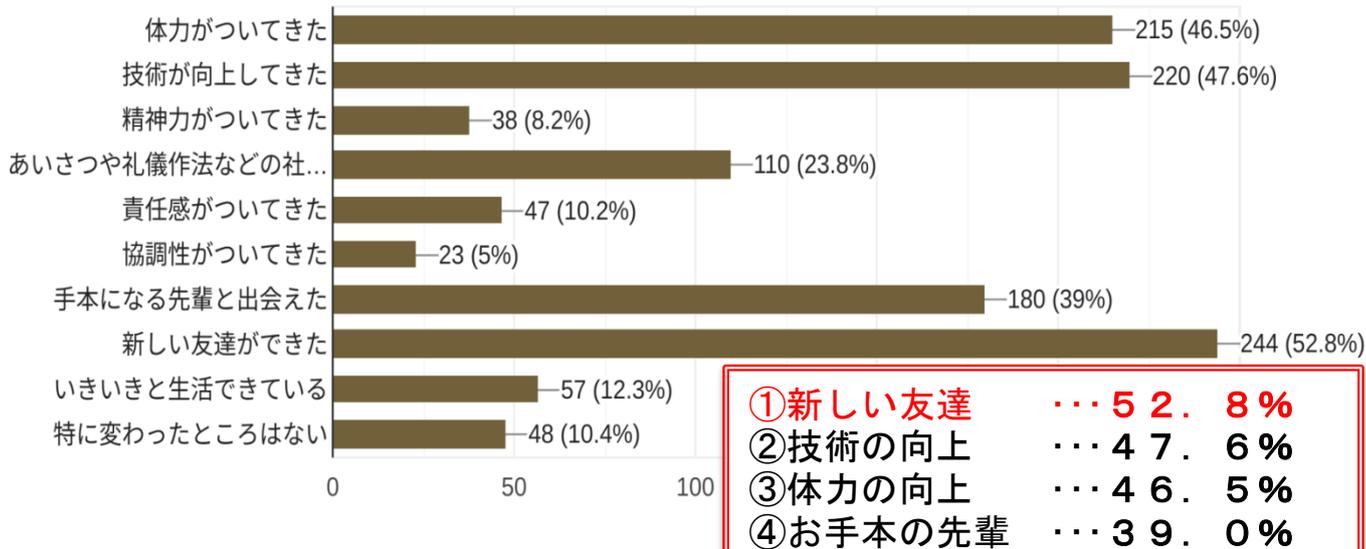
※1 生徒 Q5 「加入目的」

あなたが、現在所属している部活動に加入した“目的（理由）”について、自分の考えと最も近いものを「3つだけ」選んでください。（※3つまで選択可能）



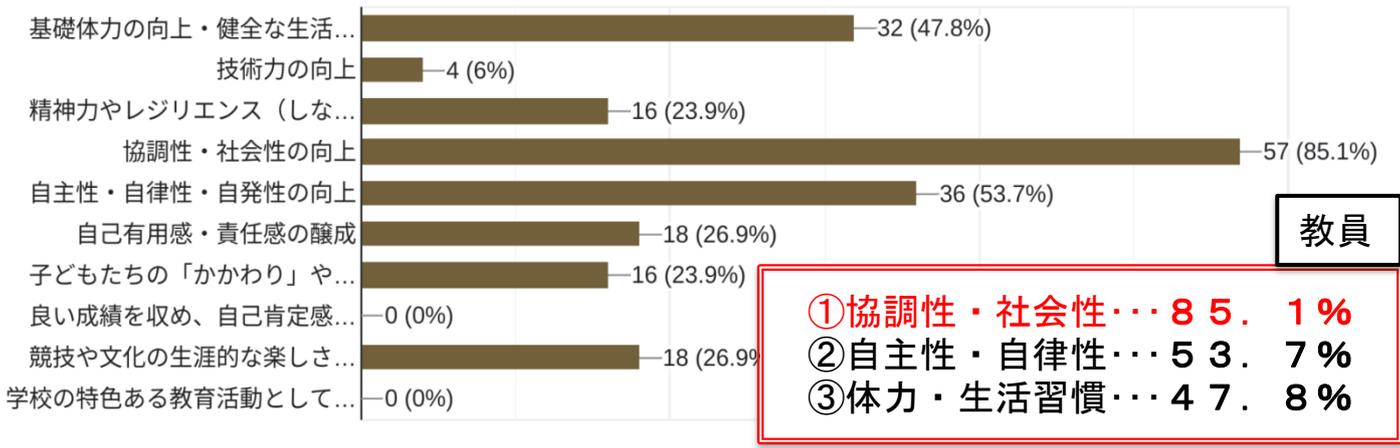
※2 生徒 Q6 「便益」

あなたが、中学校で現在の部活動に入ってから、自分の中でよい変化が起こったと感じることについて、自分の考えと最も近いものを「3つだけ」選んでください。（※3つまで選択可能）

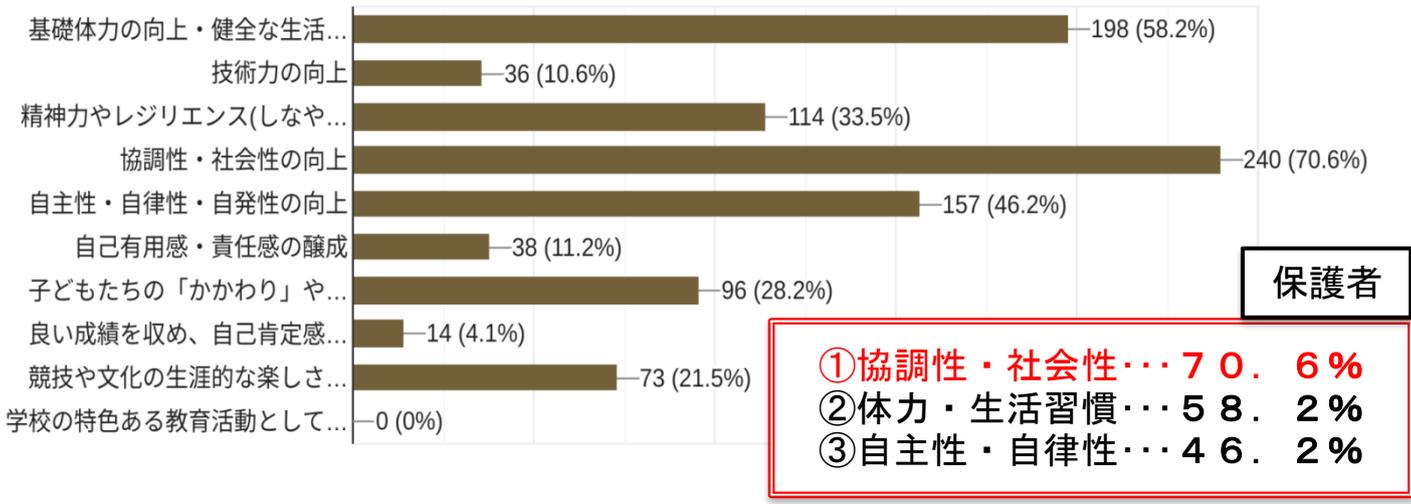


※3 教員 Q5 「活動・指導目的」

中学校部活動の存在意義や、部活動を通じて身に付けさせたい資質・能力について、ご自身の考えと最も近いもの「3つだけ」選んでください。（※3つまで選択可能）

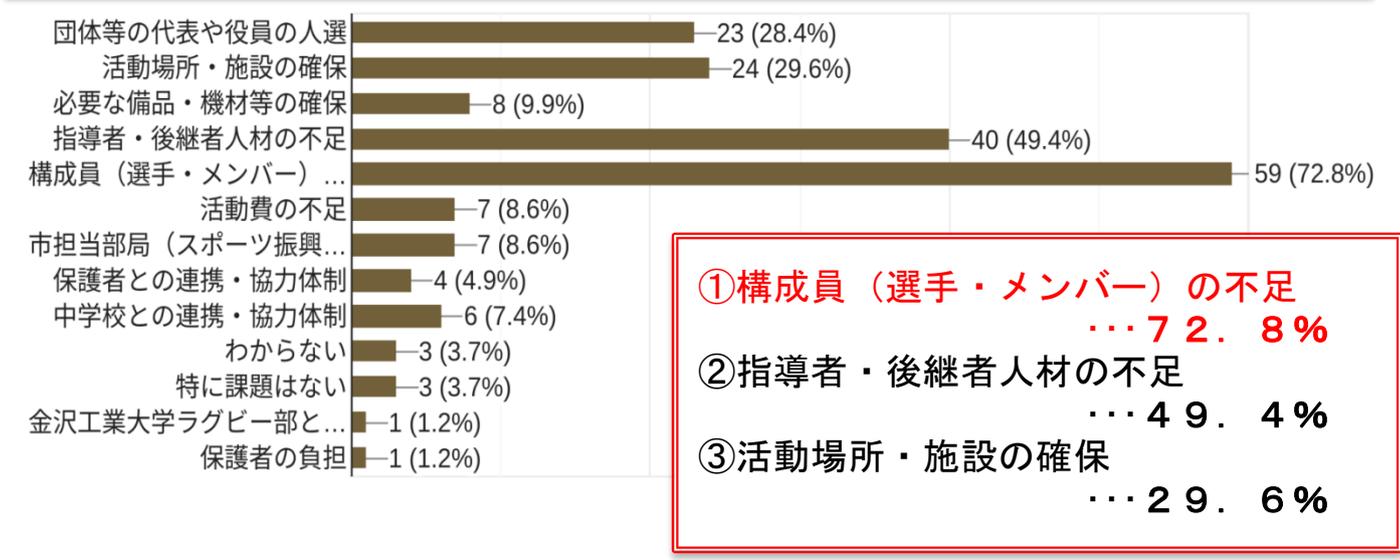


※4 保護者 Q6 「活動・指導目的」



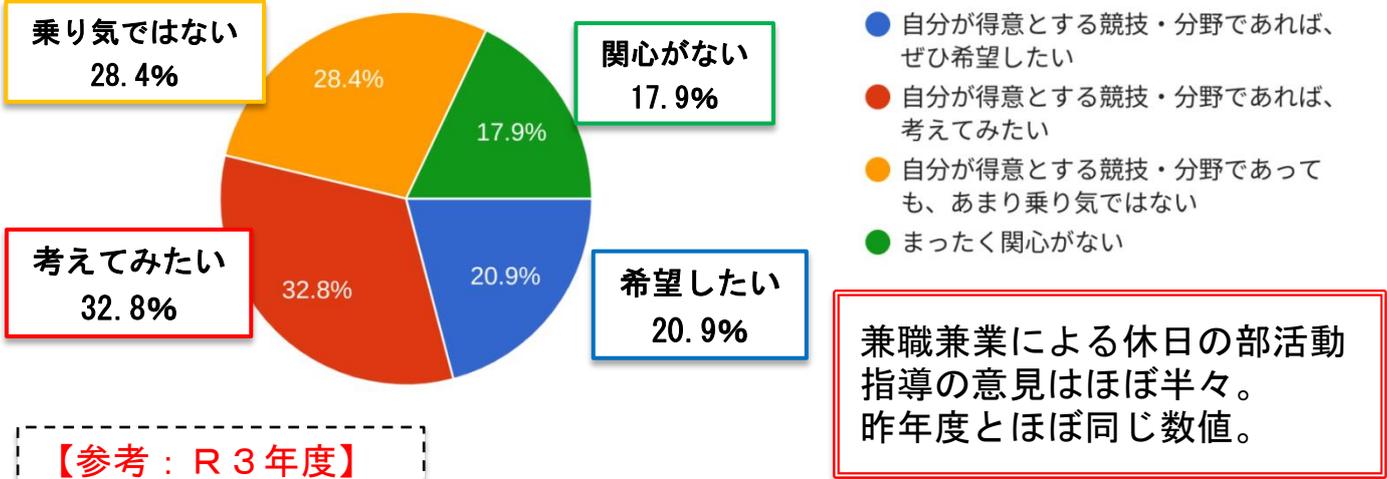
※4 各団体 Q7 「現状と将来的課題」

あなたが所属しているスポーツ・音楽文化活動団体において、現在あるいは将来的なものとして抱えている課題等について、ご自身の考えと最も近いものを「3つまで」選んでください。（※3つまで選択可能）

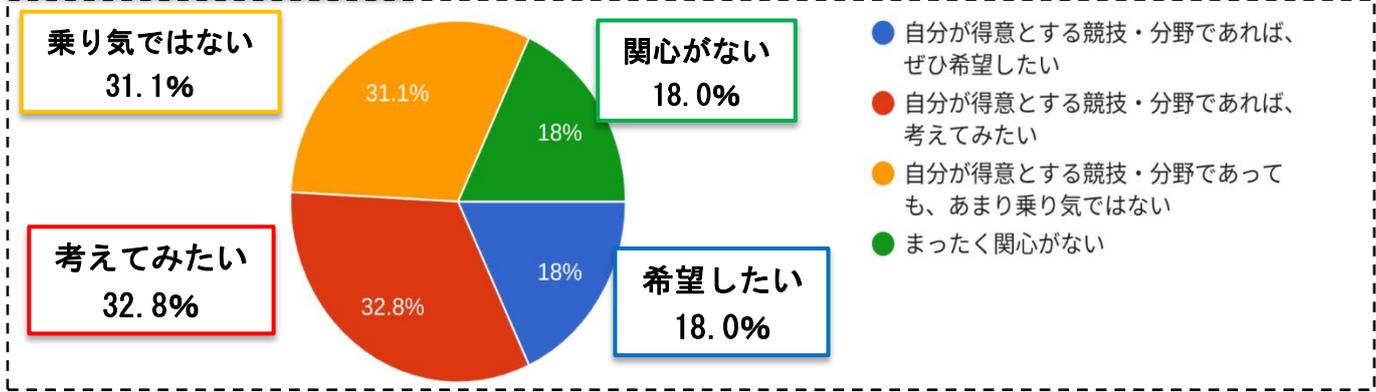


教員 Q7 「兼職兼業」

国の提言では「地域部活動での指導に従事することを希望する公立学校の教師等については、本来業務への影響が生じないことや、労働時間等の条件が整えば、“兼職兼業”の許可を得た上で、地域部活動の運営主体の下で報酬を得ての従事が可能となる」とされていますが、このことについて、ご自身の考え方に最も近いものを1つ選んでください。



【参考：R3年度】



※6 関係者 Q3 「連携可能部活動」

現時点で、市内の2つの中学校に設置されており、今後も土日の活動が見込まれる次の16種類の部活動の中で、あなたが活動されている団体と、今後の連携が見込めるのではないかとと思われるものを選んでください。（複数回答可）

